

FUKU-FUKU

Vol.76

ハフクちゃん ジマリノ時代

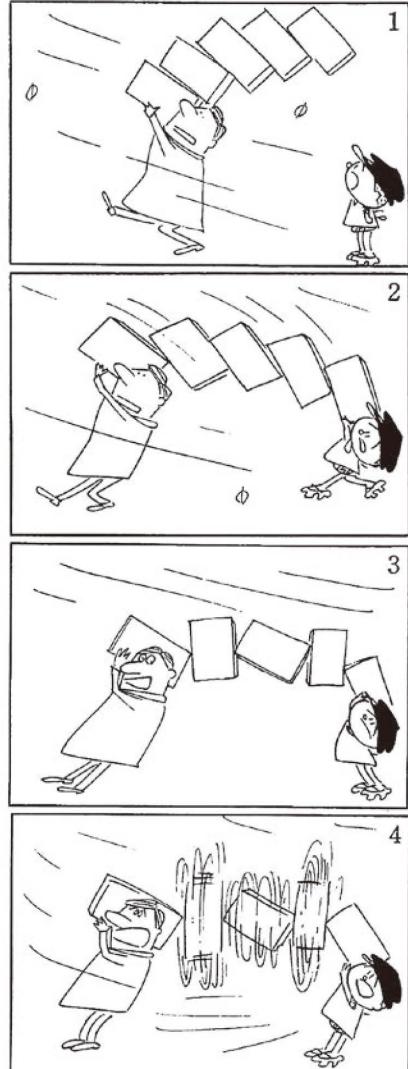


「フクちゃん」という存在。初登場は1936年1月より連載された『江戸っ子健ちゃん』のわら役でした。作中での天真爛漫な姿が読者を惹きつけ、のちに同年10月より『養子のフクちゃん』として主人公となりました。その後はタイトルをり振り場面で、『フクちゃん』として主人公のまま終戦間際まで連載は続いてきました。本体が戦争へと突き進む中、「フクちゃん」たち子の目線を中心に描かれる話供む日々では、読者に何を伝えているのでしょうか？

展示では、新聞連載まんが「フクちゃん」の原画を通して、その当時の日常を読み解いていきます。また、「フクちゃん」は銃後の守りとしての役割も果たしました。それに関係する資料もあわせて展示します。

常設展示を含めて、フクちゃんを取り巻く日常をご覧ください。

フクちゃん 横山 隆一
(1959年)



期 間 ●2021年1月21日(木)
～2月21日(日)
場 所 ●横山隆一記念まんが館企画展示室
時 間 ●9:00～18:00
休館日 ●月曜日
観覧料 ●一般500円、高校生以下無料
※団体(20名以上)2割引料金
※65歳以上の方及び身体障害者手帳(1, 2)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者1名は半額料金
※企画展観覧者は、常設展示を観覧できます
主 催 ●公益財団法人高知市文化振興事業団
横山隆一記念まんが館

第16回
まんがの日記念

4コマまんが大賞

4コマまんが創作の楽しさと高知からのまんが文化の発信を掲げ、高知市と横山隆一記念まんが館が全国から公募した「まんがの日記念・4コマまんが大賞」。第16回となる今回は、43都道府県から一般部門400人617点、ジュニア部門

197人242点、計597人859点の作品が寄せられました。矢野徳さんとくさか里樹さんによる審査の結果、「フクちゃん大賞」には、一般部門では大阪府のP.N. ミチハタさん作「国色メラニン」が、ジュニア部門では香南市立赤岡小

学校6年の蟹井綾斗さん作「レツツ！キヤンプ」が選ばれました。学校賞は南国市立大篠小学校が選ばれました。例年、11月初めに開催される「まんさい」で表彰式を行っていましたが、本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「まんさい」がオンラインで行われ、それに伴い表彰式は中止としました。10月28日の結果発表の後、受賞者の皆さんには、事務局から表彰状と副賞をお送りしました。受賞者の皆さんおめでとうございました。

フクちゃん大賞

一般部門

「国色メラニン」 P.N. ミチハタ

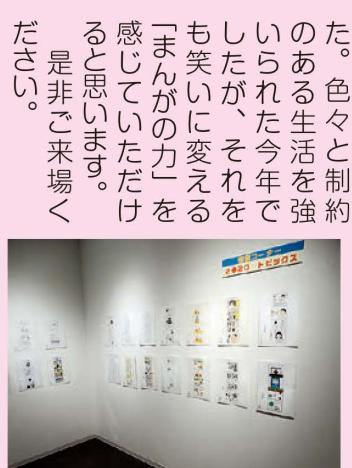
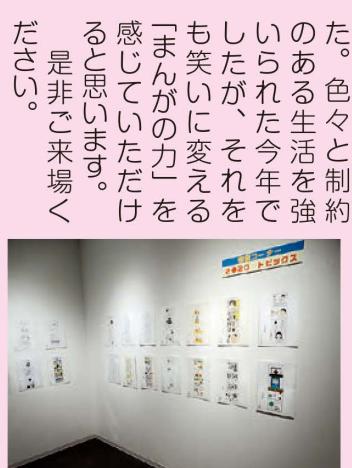
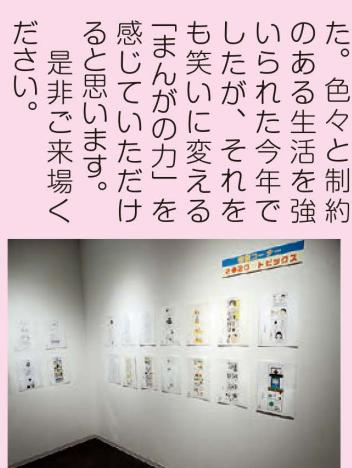
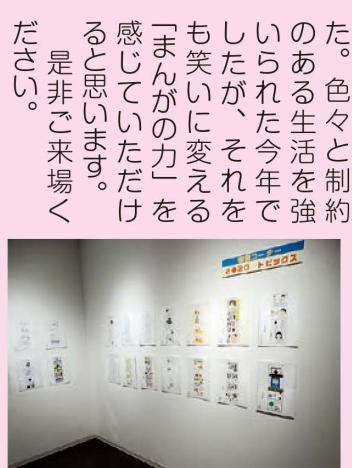
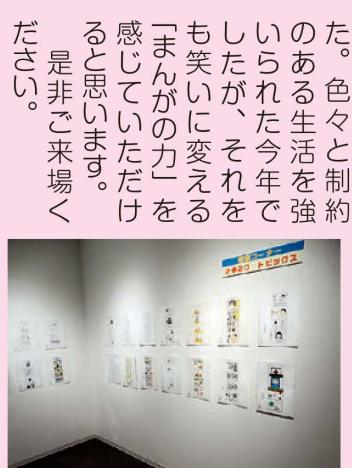
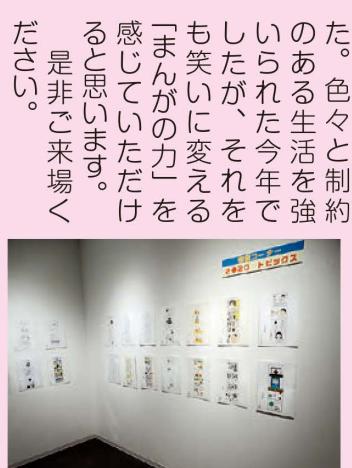
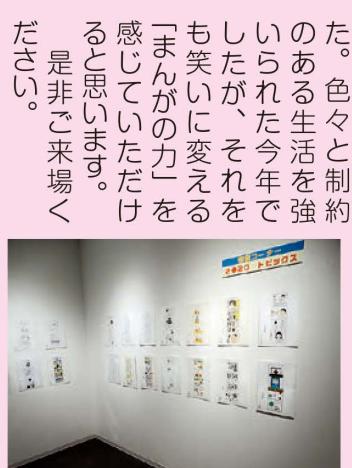
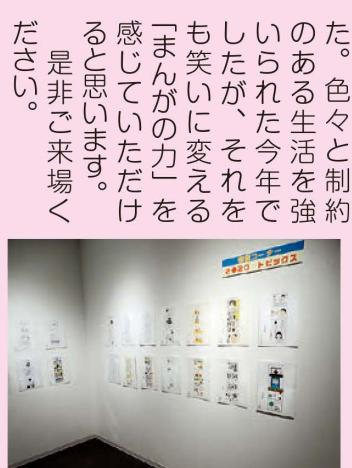
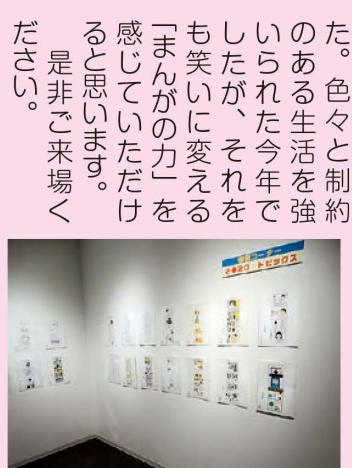
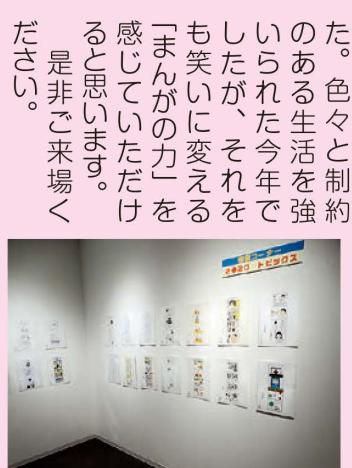
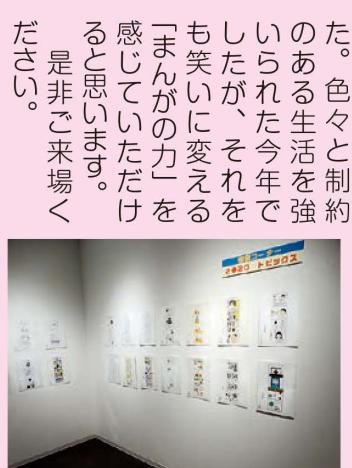
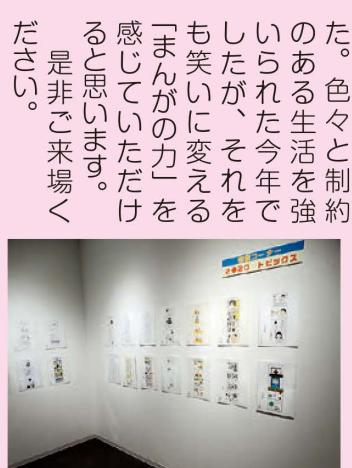
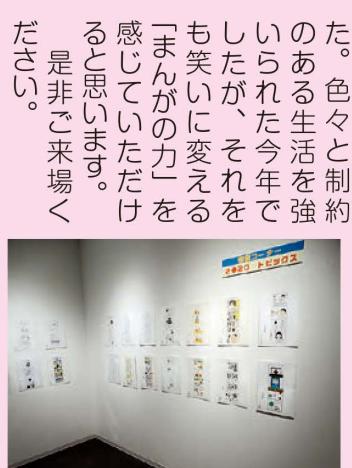
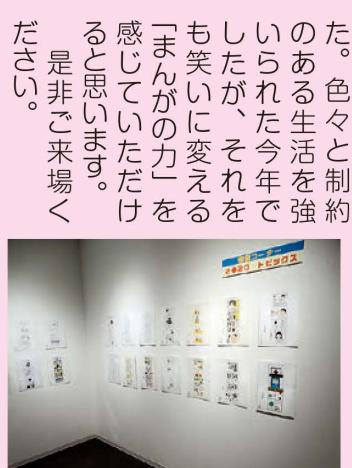
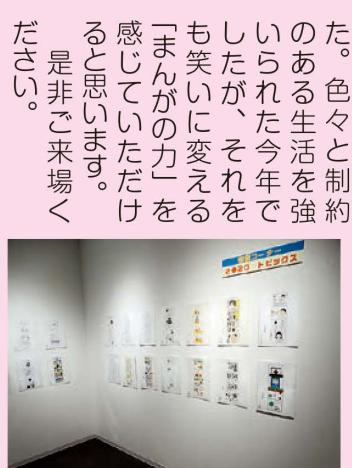
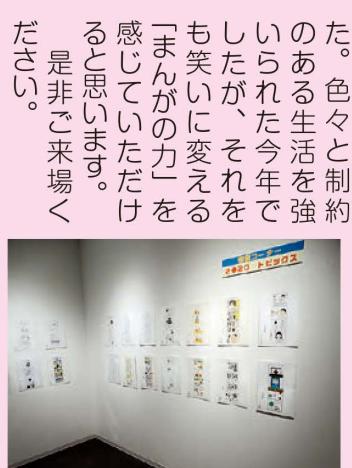
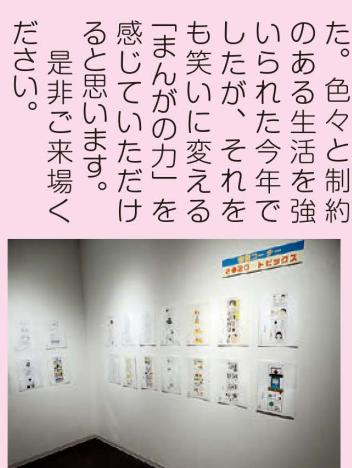
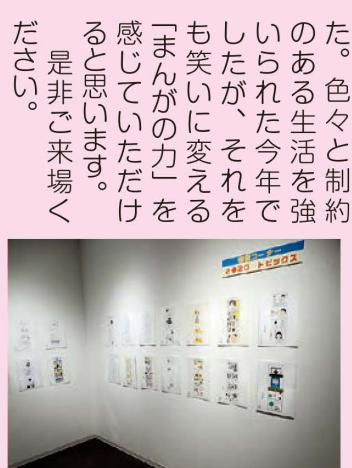
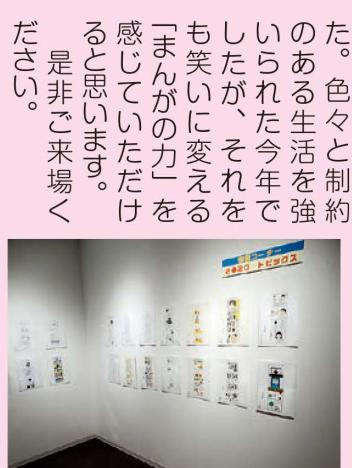
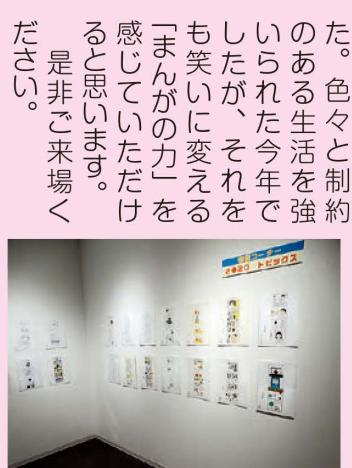
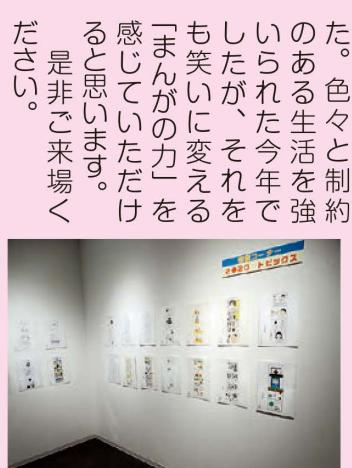
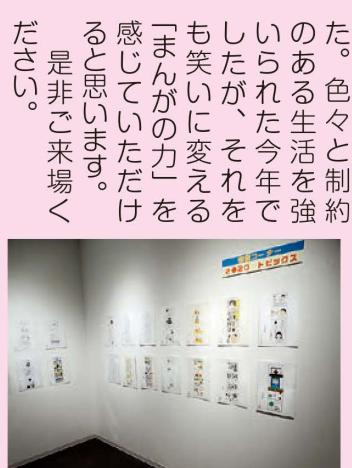
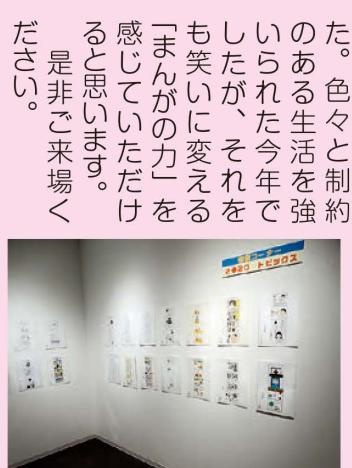
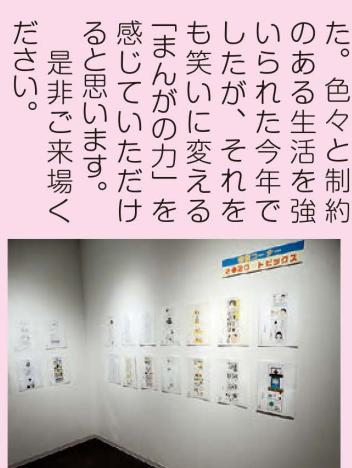
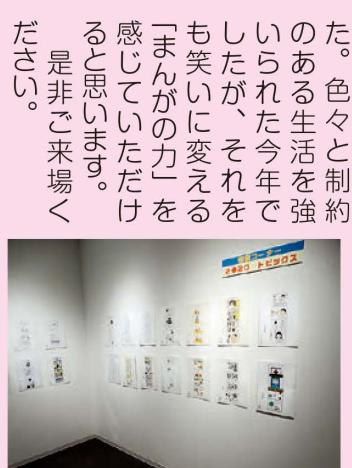
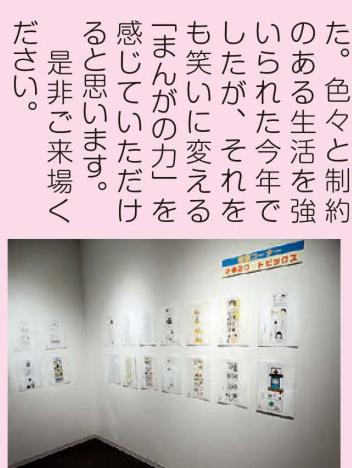
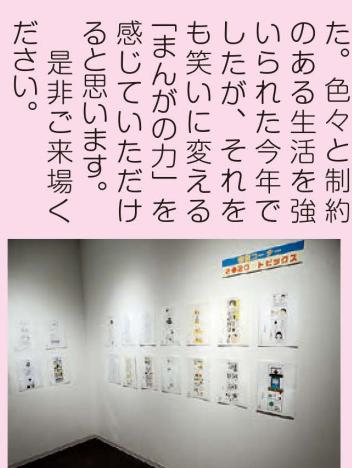
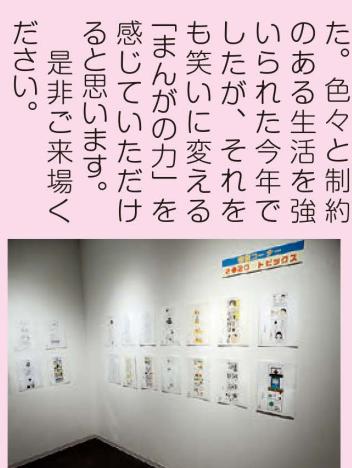
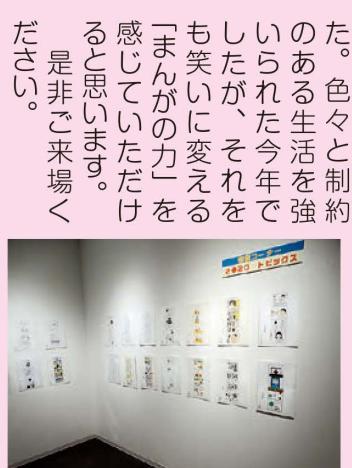
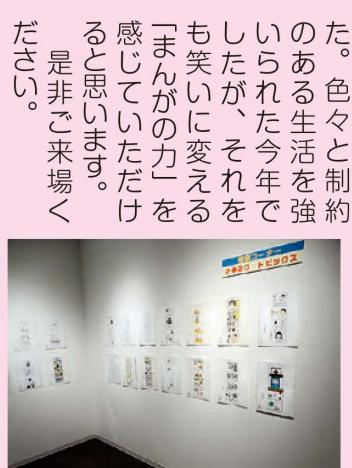
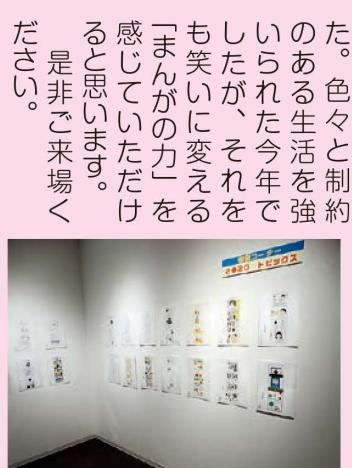
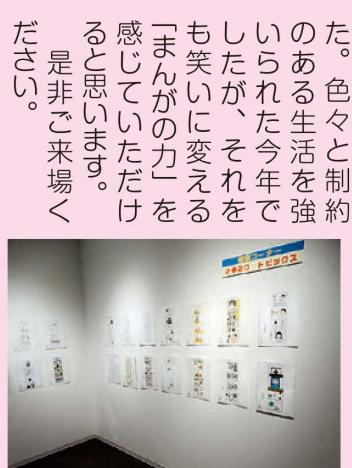
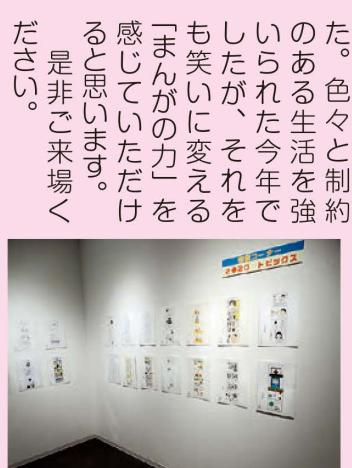
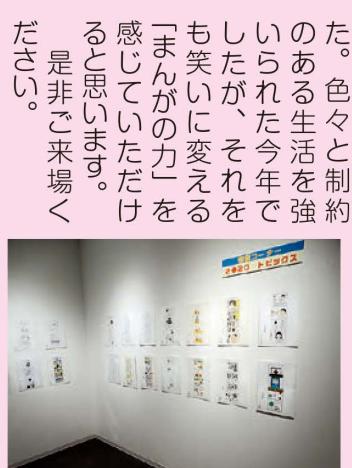
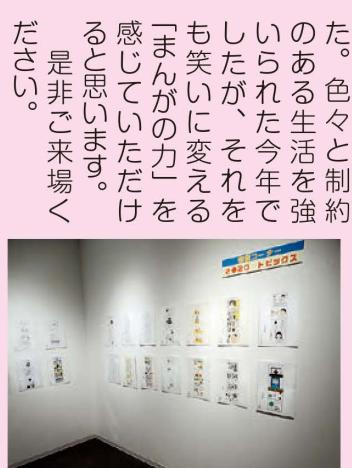
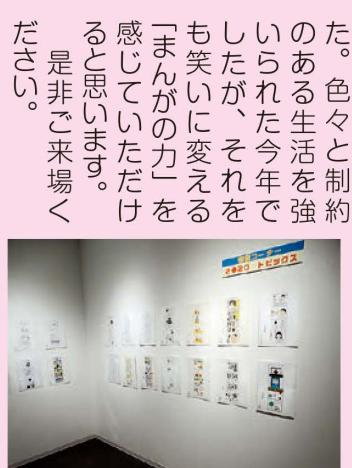
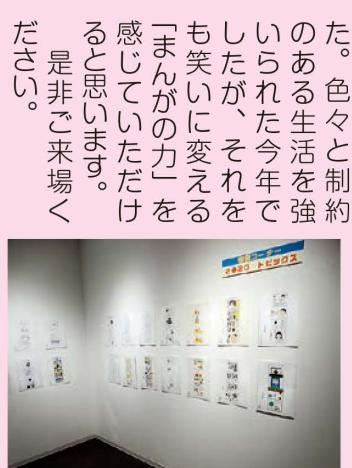
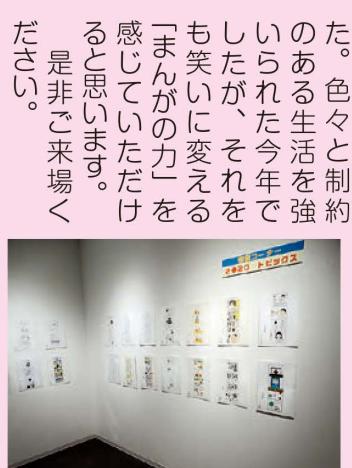
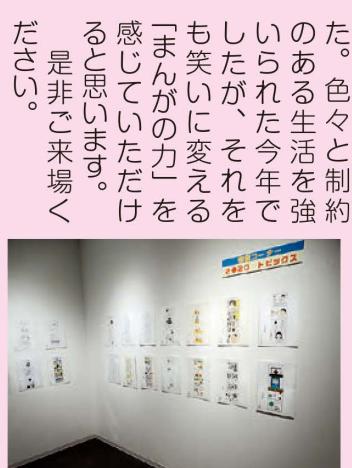
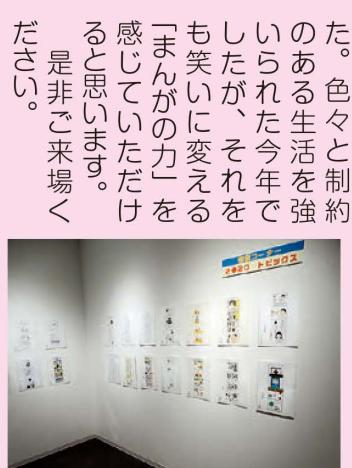
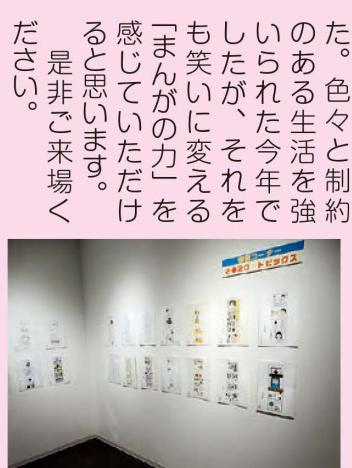
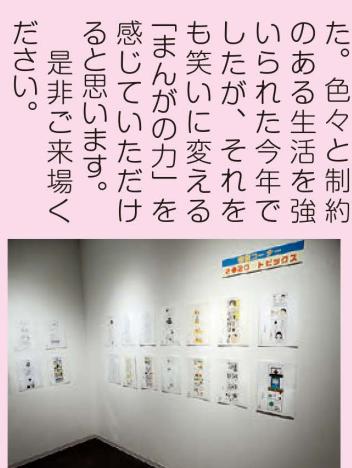
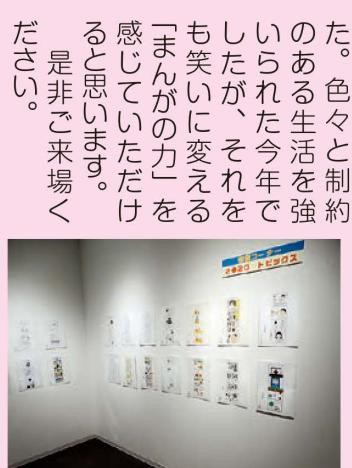
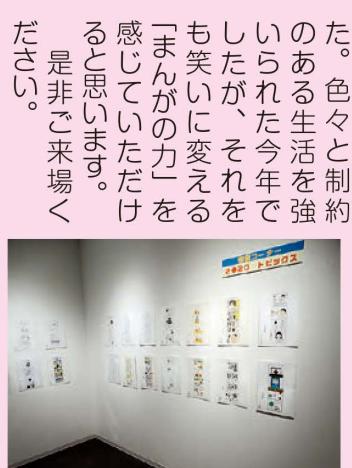
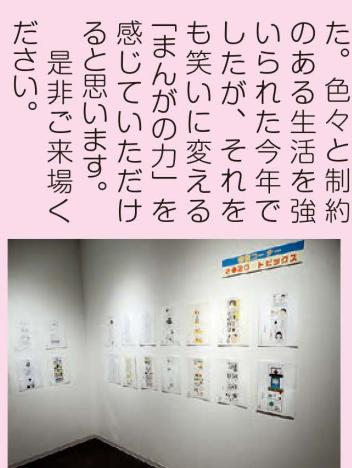
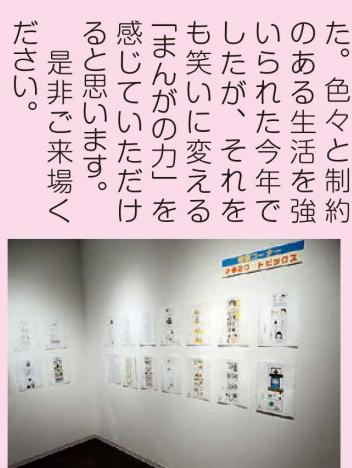
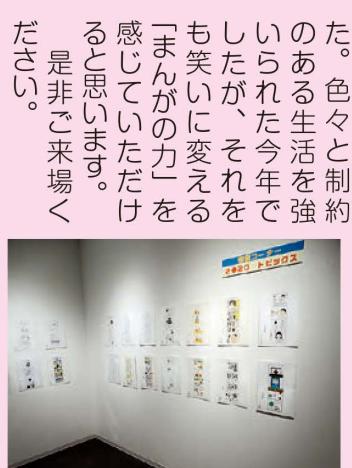
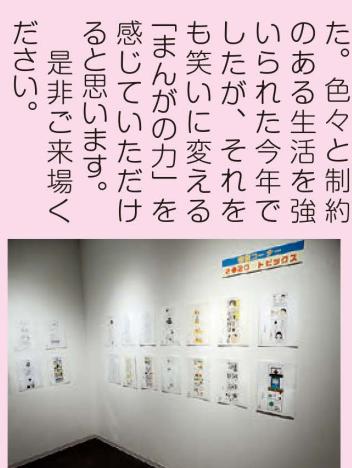
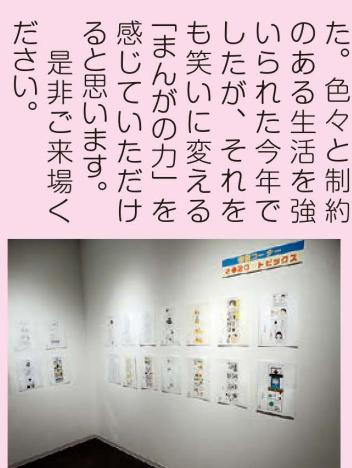
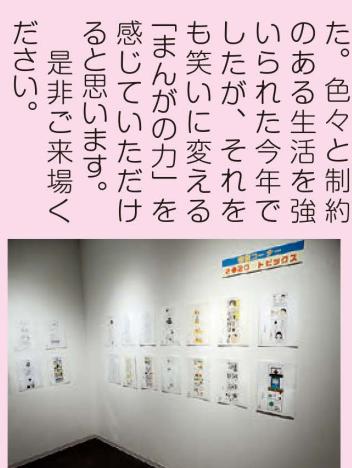
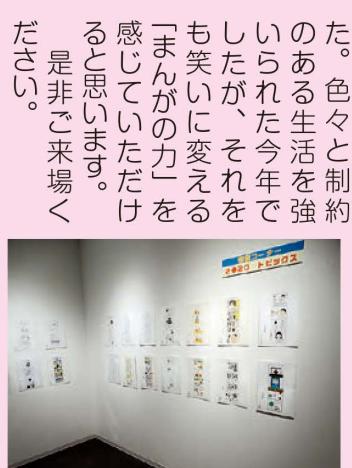
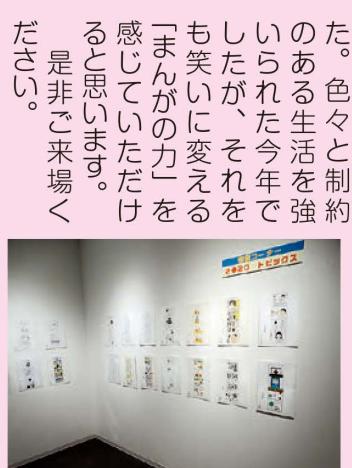
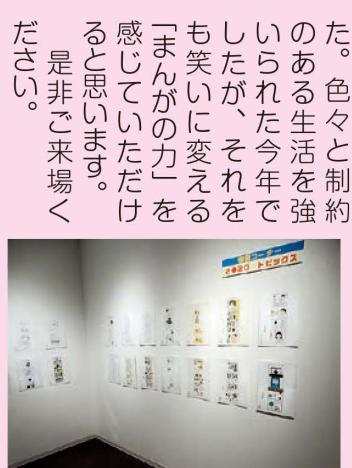
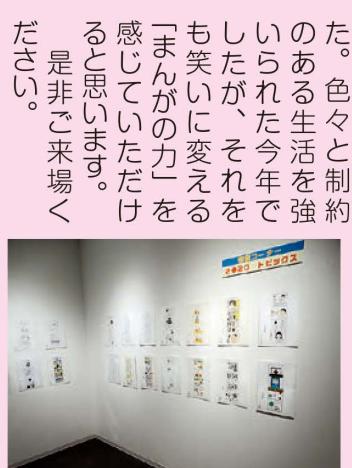
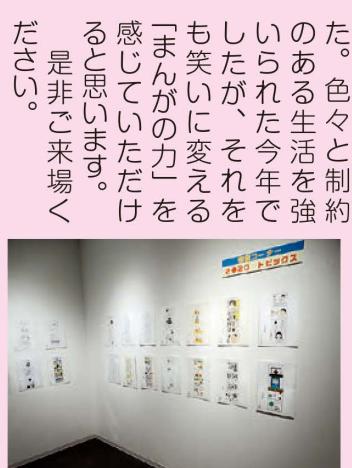
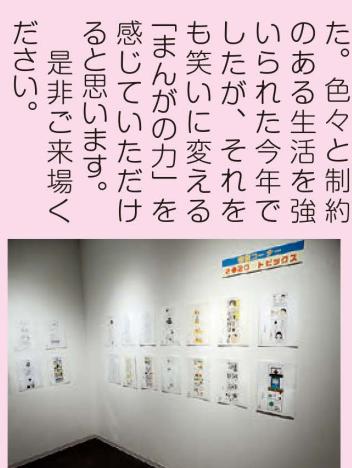
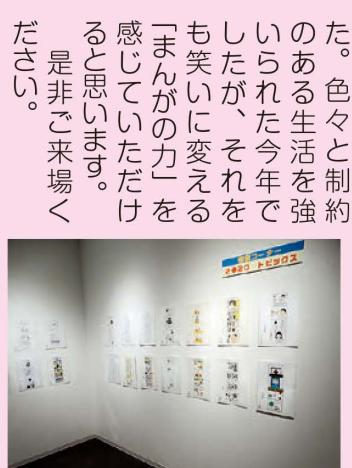
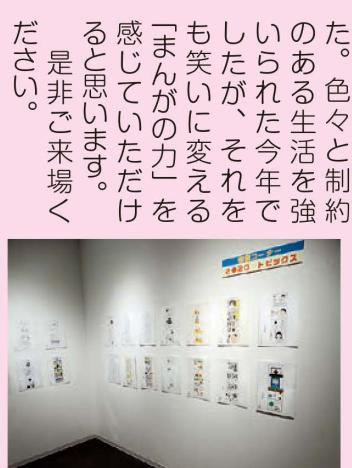
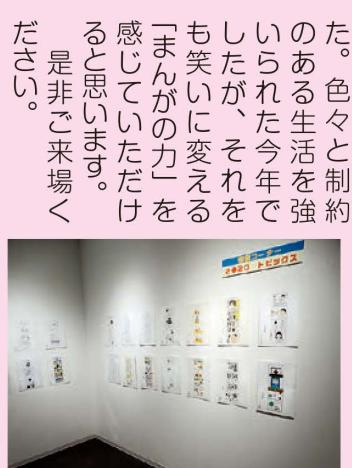
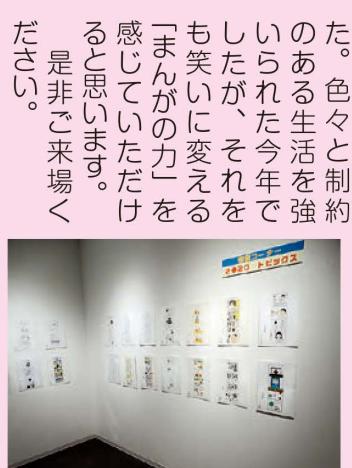
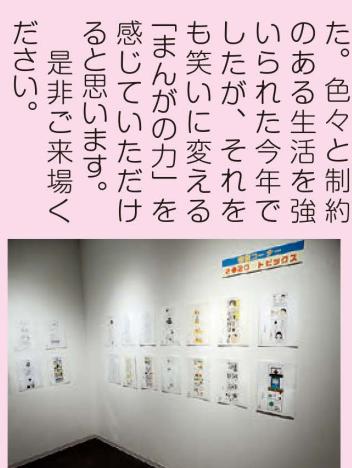
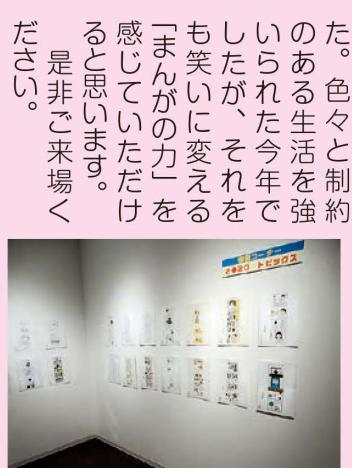
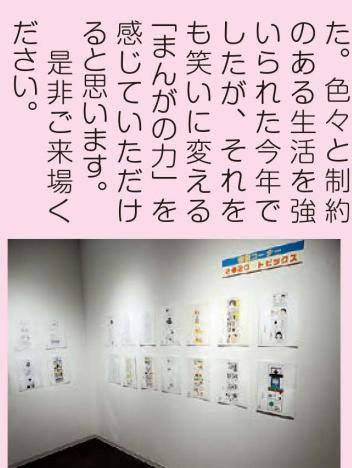
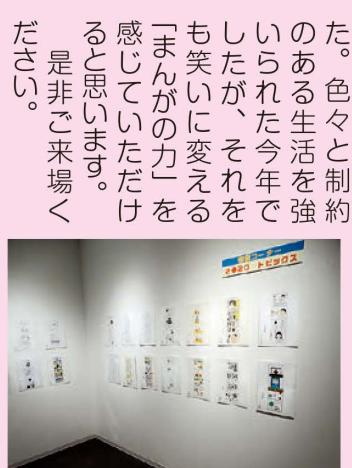
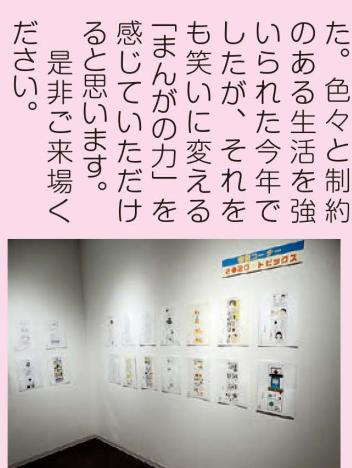
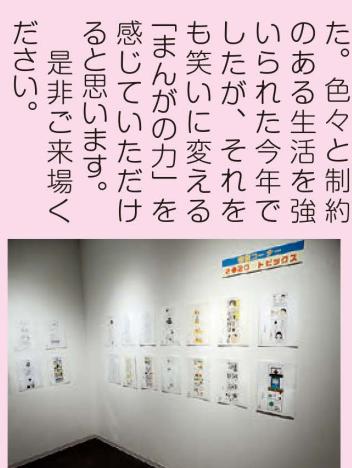
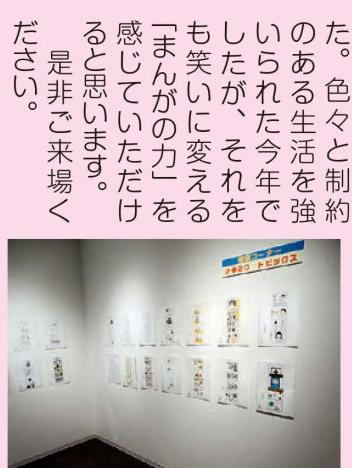
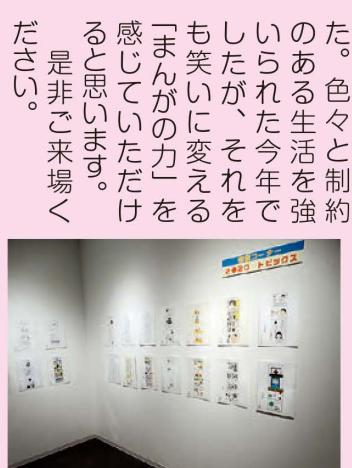
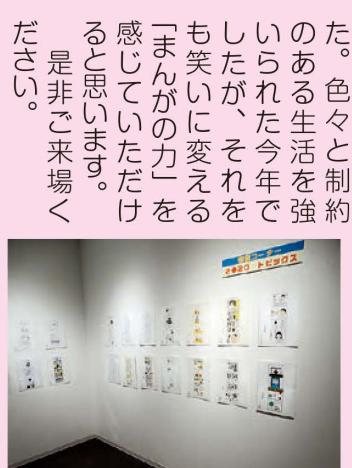
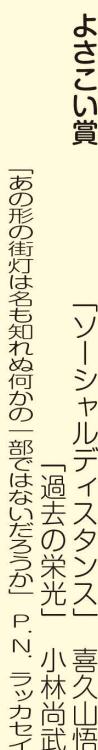
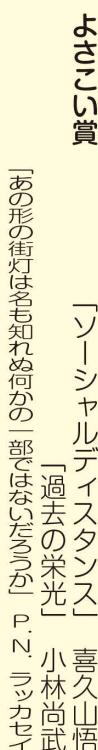
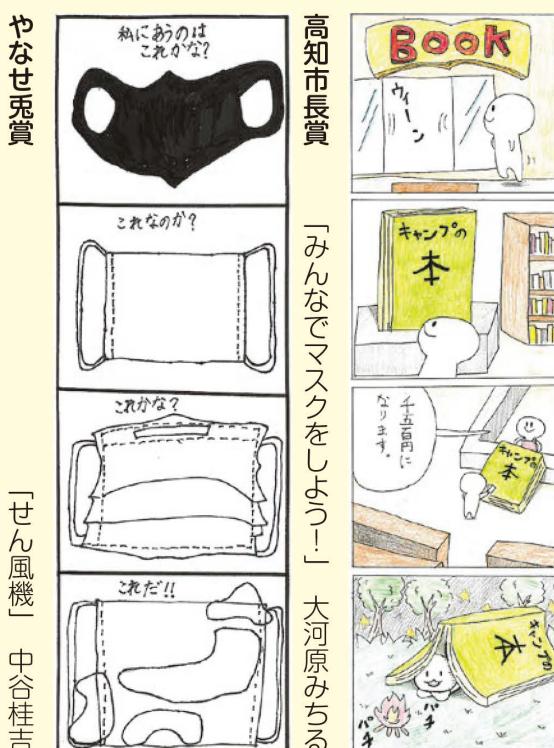
フクちゃん大賞

ジュニア部門

「レツツ！キヤンプ」 蟹井綾斗

期	開催中～12月27日(日)
場所	横山隆一記念まんが館企画展示室
時間	9:00～18:00
休館日	毎週月曜日
料金	● 無料

主催 横山隆一記念まんが館
高知市、高知市教育委員会、
公益財団法人高知市文化振興事業団



まんざい オンライン 16回

2020年 11月7日(土)・8日(日)



11月7日(土)・8日(日)の両日にわたり、「まんざい」で16回目を迎える「まんざい」ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、初のオンライン開催となり、東京のスタジオから「ニコニコ生放送」でお送りしました。

ゲスト声優は井上和彦さん、浪川大輔さん、勝杏里さん、小野大輔さん、山口勝平さん、森久保祥太郎さん。そしてまんが家の工藤マコト先生のライブドローイングや、高知と東京のキャラクター、しんじょう君と大崎一番太郎によるアテレコ劇のほか、正木秀尚先生、森田将文先生、雪本愁二先生を迎えて、まんが制作について語ってもらいました。

一方、遠方の方からは「オンラインでの開催で、はじめてまんざいに参加できて嬉しい」といったコメントも寄せられるなど、まんざいの魅力をさらに広められたのではないかと思います。

恒例の冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう! プレクリスマス」を12月20日に開催します。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止ということで、まんが館とお家それぞれで工作を楽しんでもらえるようになります。ひとり2つ作れるので、気になるあの子へのプレゼントにお勧めのバッジを作つてみてもいいかも。

まんが館では「オリジナルまんが缶バッジ」を作ります。ひとつ作れるので、みんなでクリスマス工作キットを差し上げます。お友達や家族と交換したり、サンタさんへお手紙にしたり、みんなでクリスマスを楽しんでね。



オリジナルまんが缶バッジ

恒例の冬のまんが体験イベント「まんがで遊ぼう! プレクリスマス」を12月20日に開催します。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止ということで、まんが館とお家それぞれで工作を楽しんでもらえるようになります。ひとつの工作キットを差し上げます。お友達や家族と一緒に楽しんでください。

主催 公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館

行事案内
INFORMATION

2020冬のまんが体験イベント 「まんがで遊ぼう! プレクリスマス」

日程 2020年12月20日(日)

場所 横山隆一記念まんが館企画展示室

時間 10:00～16:00

参加 無料。ただし第16回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展でギャラリー賞への投票が必要

</div

まんが・漫画・マンガ展! 2021 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会合同作品展

地元高知の2つのまんがグループ、高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会による合同作品展も18回目の開催となります。

参加者全員が同じお題に挑む競作テーマは「冒険」。前人未到・空前絶後な作品が生まれること間違いない! お馴染みの合作ジオラマは「ナゾの洞窟」をテーマに制作! 誰も知らない洞窟の中には、いったいナニがいるのか? 乞うご期待!

そして恒例の交流コーナー、今年はどうなたでも参加可とします! A4サイズでオリジナルのままさんが作品であればOK! 2月27日(土)までにまんが館へ直接、または郵送でお送りください。コマ数もテーマも自由なので、こちらも思いつきり冒険した作品を待っています!

そのほか、1コマまんが、4コマまんがなど、それぞれの作家がまんが的発想で得意な分野に挑んだ自由作品も多数出品されます。個性溢れる高知のまんがを是非ご覧ください。

期 間 ●2021年3月6日(土)~3月28日(日)
場 所 ●横山隆一記念まんが館企画展示室
時 間 ●9:00~18:00
観覧料 ●無料
主 催 ●公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館
共 催 ●高知漫画集団、高知漫画グループくじらの会

お城下文化の日 特別展示



高知市内中心部にある8つの文化施設が連携する「高知お城下文化施設の会」(通称: お城下ネット)が、合同でイベントを行いました。まんが館では特別展示として、1982年に放送されたアニメ「フクちゃん」のグッズを展示了しました。アニメは新聞連載のフクちゃんとは違い現代風の設定にアレンジされ、1年半にわたって放送されていました。グッズからは80年代のノスタルジックな雰囲気が漂っていました。

まんさいコースター配布



今年のまんさいに

ゲスト声優として参加された山口勝平さんが、番組内でしんじょう君と大崎一番太郎のイラストを描かれ、「高知と大崎のそれぞれの商店街を盛り上げるためにこのイラストを使えないか」と提案してくださいました。そこで、このイラストを使ってまんさいオリジナルコースターを作成することとなりました。

出来上がったコースターは、大崎駅西口商店会の対象店舗ならびにイベントにて先着順で配布する他、はりまや橋商店街さんをはじめ、高知の商店街でも配布することになります。対象店舗や配布条件、期間などについては横山隆一記念まんが館までお問い合わせください。



新着図書(2020年9月~12月)

- 『鬼滅の刃』22~23巻 吾峠呼世晴
- 『いとやんごとなき』1巻 小松翔太
- 『不死身の特攻兵 生キトシ生ケル者タチ』1~8巻 東直輝／鴻上尚史
- 『すぐ死ぬんだから』1~2巻 くさか里樹／内館牧子
- 『孤独のグルメ』1~2巻 谷口ジロー／久住昌之
- 『異世界転職アンデッドワークス』1巻 中島こうぎ
- 『スター☆トウインクルプリキュア』1~2巻 上北ふたご／東堂いつみ
- 『永遠の陽射しの屍』1巻 森田将文

そのほか続々入荷中!



次の企画展の準備で、1930年代、40年代の新聞4コマの原画を眺めていると「悪い病気が流行っているからマスクを」とか「予防種を嫌がる」とかいう話が何度か出てきました。新聞だから時節の話題を取り入れていると考えると、当時も人々は流行り病と戦っていたことが現実として感じられます。ちなみに、この年代の4コマで、フクちゃん始め登場人物が着けているのは「黒色」のマスク。これまで白色が主流だったマスクが、さまざまおしゃれに変化した今年でしたが、これもまた歴史が繰り返しているのでしょうか。(花)

トピックス
TOPICS

高知出身! 「ピングー」のアニメーター

冊子「懐かしいピングー」

アニメやグッズでおなじみの、可愛いペンギンたちが活躍する「ピングー」はスイス生まれ。2020年はテストフィルム製作から40周年になり、日本で記念の巡回展が始まっています。2017年からは日本でCGによる新作が製作されましたが、それまではクレイ(粘土)アニメでした。その最初期を担った日本人アニメーターがいます。高知県出身の甲藤征史さんで、展覧会で「グレイイトなクリエイティブアーティスト」と紹介されている。1969年に30代で西ドイツに渡り、テレビ局等で働いていた時の同僚のピングー原作者・ゲットマン氏が急逝したことをつけ、作品の製作を引き継ぎました。彼は、横山隆一のアニメ制作会社「おとぎプロ」の一員でした。1969年に世界的な人気作品に日本人しかも隆一につながる高知出身者が関わっています。甲藤さんは現在もドイツ在住で、おとぎプロや隆一、ヨーロッパの漫画に関する資料をまんが館宛に沢山送っています。

館のご案内

開館時間 9:00~18:00

休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
年末年始(12月28日~1月4日)

常設展示観覧料 一般410円

団体(20名以上)320円・65歳以上200円・高校生以下無料
身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円

お問い合わせ先 〒781-9529 高知市九反田2-1

高知市文化プラザかるぽーと内
横山隆一記念まんが館

TEL:088-883-5029
FAX:088-883-5049

URL:<http://www.kfca.jp/mangkan/>
E-mail:mangkan@kfca.jp

横山隆一記念まんが館館報「FUKU-FUKU」Vol.76

●発行日 2020年12月11日 ●発行 横山隆一記念まんが館